



なんくるないさあ～

令和3年度
第2学年だより
6月号 進路 ver.

GTZってなに！？

4/14(水)に実施した基礎力診断テストの結果はどうでしたか？ あなたの「GTZ」はどれくらいでしたか？ GTZ(学力到達ゾーン)はその名称の通り、あなたの学習がどの程度まで到達してきているか、の指針です。

勉強が「できる」「できない」を数値で表すものとして有名なものに「偏差値」があります。これは、競合する他人と比較して実力の位置を示すもので、その時の試験の全体の結果を基盤とした個人の位置を示します。それに対して「GTZ」は、偏差値よりは絶対的な意味を持ち、個人の学力レベルがどの程度まで達しているか、を表しています。一番上はSゾーンです。次にA、B、C...と到達レベルが低くなり、Dゾーンは学習の到達レベルが中学生のランクという意味を示します。高校生の皆さんには、少なくともCゾーンまで到達してほしいものです。

各ゾーンの中でも更に到達度を数字で表し、D1はDゾーンの中でもCゾーンに近いという意味です。D3ゾーンの方は、中学生までの学習もかなり習得できていないことを意味します。

このように、GTZ(学習到達ゾーン)は偏差値よりもより具体的に自分自身の学習レベルを示してくれます。進路指導室の前の掲示板に、GTZの見方の表を掲示しています。ぜひ、参考にしてみてください。

GTZの意味がわかったところで...自分は今、何に取り組んだらいいのでしょうか？

今は定期考査前になりますので、当然考査勉強です。しかし、皆さんテスト勉強をされていて

「わからなーい！」となったことはありませんか？わからないと友達に聞いたり、先生に聞いたりします。でも、そもそもこの「わからない！」を少しでも減らし勉強をすすめられれば、もっと効率のより勉強ができるはずです。

長い目を見た時に、この「わからない！」を減らすものが「基礎学力」です。ベネッセ基礎力診断テストでCゾーン、Bゾーンまで上がってくるようになれば、授業での「わからない」が減ってくるはずなのです。

では、ゾーンの上げ方、つまり基礎学力の上げ方はどうしたらよいか？。

それには、基礎力診断テストとその事前学習で取り組んだワンウィークトライアルを徹底して理解し、できるようにすることです。

期末考査後には9月実施の基礎力診断テストに向けた、新たなワンウィークトライアルが配られますので、ぜひ、このようなことを理解した上で、今までよりも意識を高くもって取り組んでみてください。

そして、9月の基礎力診断テストでは、GTZが上がるように頑張ってみましょう！

GTZの上昇＝**授業が分かるようになる**＝**定期考査点数UP**＝**成績UP**

という図式になることを願っています。

マナビジョンログインについて

4月の講演会でベネッセマナビジョンにログインはできましたか？

さっそくログインをして、ポートフォリオに記録をつけている生徒もいます。まだログインできていない方は裏面にログイン方法を記載しましたので、トライしてみてください。

マナビジョンログイン時の注意事項

マナビジョンでポートフォリオなどの機能を利用する場合にはメールアドレスが必要になりますので、メールアドレスを用意しておいてください。 その際、キャリアメールを使用する人は「@mail.benesse.co.jp」からのメールの受信許可設定をしておいてください。 iCloud や Gメール、 yahoo メール利用の場合は設定の必要はありません。

※キャリアメールとはドコモやソフトバンクなど携帯電話会社が提供するメールのことで、「@docomo.ne.jp」「@softbank.ne.jp」「@ezweb.ne.jp」などのメールアドレスです。

学校 Wi-Fi (BYOD) について

BYOD、皆さんはもう利用していますか？

- B (Bring=持っていく)
- Y (Your=あなたの)
- O (Own=自分の)
- D (Device=端末)

**あなた自身の端末
(スマホやタブレットのこと)を
持っていく(どこでも使おう)
という意味です。**

ただし、学校の Wi-Fi はお勉強以外の使用を制限していますので、LINE や Instagram などのアプリでは利用できません。 Teams やマナビジョン、スタディサプリ等を開く場合には学校の Wi-Fi が使えますので、その都度、Wi-Fi を切り替えることをお勧めします。

自動的にオンオフしてくれる機能もありますので、活用してください。

<進路指導部>

よくわからない人は、進路指導部（大坂）まで問い合わせてください

勉強をしよう、今からでも遅くない！

7月1日（木）から期末考査が始まります。準備は進んでいますか。課題の提出や考査範囲に質問がある人は各教科の先生に確認に行きましょう。考査期間中の時間の使い方を上手にすることで、効率的な学習ができると思います。計画的に学習を進めてみてください。

「勉強」と言えば、通常の学習も「勉強」ですが、人生における「勉強」はもっと大切なことかもしれません。ここでは、先生たちが学校生活でぜひ学んでほしいと思う、人生の「勉強」について、いくつかあげておきます。

①協力とおもいやり

学校生活では色々なことが起こりますが、常に相手の気持ちにたって考えることが大事かなと思っています。友達と良好な関係を築くためにも、この考え方を学ぶ（勉強する）ことは大切だと私は考えています。

②後悔しない！

勉強や恋愛もそうですが、「もっとこうしておけば」「あの時にこうだったら」など1年後に後悔をしないようにしてほしい。瑞穂の先輩たちもこんな言葉を残して卒業していく人が毎年いるのです。

③努力をした分きっちり結果が出るわけではない。しかし、努力をしなかったら全く結果は出ない。

あるサッカー選手の考えだそうです。この言葉の真意はおそらく「まずはやってみよう」ということではないでしょうか。チャレンジしてみて分かることは多いです。成功、失敗を問わず、それらの体験や経験こそが自分に一番の「勉強」なのかもしれません

苦手をもたない、自信をもつ学校生活を！